

たん吸引等研修：不特定（第一号・第二号研修）、特定（第三号研修）の研修課程

別紙1

		不特定多数の者対象					特定の者対象		
		第一号・第二号研修					第三号研修		
		科目又は行為	時間数又は回数	一号	二号		科目又は行為	時間数	
基本研修	講義	人間と社会	1.5	50h	○	○	重度障害児・者の地域生活等に関する講義	2	9h
		保健医療制度とチーム医療	2						
		安全な療養生活	4						
		清潔保持と感染予防	2.5						
		健康状態の把握	3						
		高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	11						
		高齢者及び障害児・者の喀痰吸引手順解説	8						
		高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	10						
		高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	8						
	演習	口腔内のたん吸引	5回以上	○	○	喀痰吸引等に関する演習	1		
		鼻腔内のたん吸引	5回以上						
		気管カニューレ内部のたん吸引	5回以上						
		胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上						
		経鼻経管栄養	5回以上						
救急蘇生法		1回以上							
実地研修	口腔内のたん吸引	10回以上	5行為全て	いずれかを選択（複数可）	口腔内のたん吸引	医師等の評価において、受講者が習得すべき知識及び技能を習得したと認められるまで実施			
	鼻腔内のたん吸引	20回以上			鼻腔内のたん吸引				
	気管カニューレ内部のたん吸引	20回以上			気管カニューレ内部のたん吸引				
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上			胃ろう又は腸ろうによる経管栄養				
	経鼻経管栄養	20回以上			経鼻経管栄養				

参考：厚生労働省ホームページ

喀痰吸引等研修～喀痰吸引等研修の概要

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/tannokuyuin/04_kensyuu_01.html